



～お知らせ～

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願いいたします



年末年始は、いかがお過ごしだったでしょうか。
まさか飲み浸りだったということでは？

最近よく耳にするのが「平成最後の・・・」。新年恒例の一般参賀が2日、皇居で行われ、天皇陛下の譲位日が平成31年4月30日と決まってから初めての新年一般参賀。ここで「一般参賀」についてちょっと講釈を。一般参賀（いっばんさんが）とは、一般人が皇居に入ることを許され、天皇皇后両陛下および皇族方と対面して祝賀したり、記帳して奉祝したりする皇室行事のことをいいます。皇居は、言わずと知れたかつての徳川幕府の要塞、江戸城であり、幕末の事件で歴史的に有名な桜田門や坂下門などをはじめ、いくつもの立派な門があって厳重に警備され、普段は、一般人が立ち入ることはできません。その閉ざされた門の数々が、広く民衆に対して開け放たれるのが一般参賀なのです。門前でセキュリティチェックなどは当然ありますが、事前の予約等は一切必要ないそうです。一般参賀は、新年一般参賀と天皇誕生日一般参賀の年に2回行われます。よって、1月2日に行われた新年一般参賀が平成最後の一般参賀となりました。「新年おめでとう。皆さんとともに新年を祝うことを誠に喜ばしく思います。本年が少しでも多くの人にとり、穏やかで心豊かな年となるよう願っております。年のはじめにあたり、わが国と世界の人々の幸せを祈ります」とあいさつをされました。感無量になったのは私だけでしょうか。

○青学の連覇を打ち砕き東海大の悲願の初優勝で幕を閉じた今年の箱根駅伝。大会初の総合タイム、8区を走った小松の22年ぶりの区間新など、記録づくめの大会でしたね。テレビの視聴率は往路が30.7%、復路が32.1%。日本テレビ系での中継開始以来、往復ともに過去最高の数字となったそうです。ここ数年、箱根人気はうなぎ上りで優勝校への経済効果は数十億円ともいわれ、いわゆる“マイナー”な出場校は選手を広告塔に利用。入学志願者が増加した例もあるそうです。

○新年に入って一気に年度末に向け仕事が集んてきます。受注業務の納期が迫る中で来年度に向けた総合技術のヒアリング等々。

社内報の発刊も遅れ気味になってしまいました。

例年に比べて行きの少ない年になりそうですが気象庁の予報では、1月26日（土）から1週間の風速は、北日本が年平均の1/2、東日本が年平均の1/3、西日本が年平均の1/4、南日本が年平均の1/5、北日本が年平均の1/2、東日本が年平均の1/3、西日本が年平均の1/4、南日本が年平均の1/5、

西日本で高い確率が50%、沖縄・奄美で高い確率が60%と予想されています。2月の1週目は北日本から西日本まで、平年より気温が低くなるということです。



○ホームページを開設しました！ www.hokurikuyouchi.co.jp

○お願い 「Aipo」を活用してください。